

令和4年度 相談件数及び相談事例等

相談事項	件数	内容(例示)
ちょっとした困りごと	43	大掃除・ゴミ出し
		庭の植木の剪定や草取り
		家具、網戸等の補修
		屋根の補修・ペンキ塗り
		入院中の花木の水やり
		家具・電気製品の組立
		階段手すり・滑止め取付
その他	77	原南児童館の建設・整備
		遊び場・公園の設置
		地域の猫対策

相談窓口 毎週・月曜日から土曜日
 相談時間 13:00~15:00
 場所 原南集会所内 社協相談室
 ☎ 082-962-9898 (FAX共通)
 ◎電話でも受け付けます。

『相談窓口を開設』
スタッフがお待ちしています

原南学区
社会福祉協議会



社協

原南学区

発行
原南学区社会福祉協議会
編集
広報委員会

毎日常駐スタッフが在席し、地域の方々の生活に関する様々な困りごとや心配なことに寄り添い、解決に向けサポートとじています。また、ボランティアバンク「はらみなみ」による生活支援訪問サービスも行っていきます。

気軽に立ち寄って、顔なじみになって、気軽にお話ができ、気軽に相談できる、そんな相談窓口になれるようスタッフが一同、皆様の来所をお待ちしております。

民生児童委員・地域包括支援センター・町内会・自治会等各種団体及び行政機関との連携により、相談者のお役に立てるよう頑張っております。

見守り支え合う町
〜原南〜



原南小学校
校長 小村 瑞与

私が原南小学校に赴任して、三か月が過ぎました。登下校の見守り活動は、子供達の安全を見守ってくださるだけでなく、地域の子供として、心も支えていただいていることを実感し、感謝申し上げます。

また、小中学生のみならず、働きに出掛ける人、外国の方等、原南学区の住民全てが、互いに声を掛け、支え合う風土があることに驚きました。ここは子供達の故郷〜原南〜です。私はこの町が大好きです。

九月には、敬老会で四年生の子供達が歌と演奏に参加させていただきました。地域にお住まいのご長寿の方々に感謝を伝え、心通わせる時になるように願っています。

赴任の「あいさつ」



祇園東中学校
校長 榎木 勉

4月より広島市立祇園東中学校の校長として赴任いたしました。現在、1年生229名、2年生227名、3年生224名、合計680名の生徒が在籍し、日々学業や部活動などに一生懸命取り組んでくれています。

5月以降は新型コロナウイルス感染症の対応も大きく変わり、様々な制限が解かれる形で学校生活を送っています。6月に行った体育祭では、平日開催に変更したにも関わらず多くの保護者の方に参観していただきました。生徒も種目はもちろんのこと応援や係の活動においても力を発揮し、予定よりもかなりの時間短縮で進行することができました。

実はこの体育祭の約1か月前に行われた町民運動会を少しですが見学させていただきました。その時に、地域の皆様に子供たちが見守られていくことと育っているというところを実感しました。久しぶりの開催ということでしたが、町民運動会で感じた温かい雰囲気こそが、私たち学校関係者にとって大きな宝であると感じています。

今後、地域の皆様のお力をお借りしながら、学校と地域・保護者の皆様が一丸となって教育活動を進めていきたいと考えています。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

「赤い羽根共同募金」の使いみち

原南学区社会福祉協議会

令和4年度原南学区募金実績額

街頭募金	63,515
中町内会	165,000
中通り自治会	59,400
西町内会	57,500
上町内会	52,500
上第二町内会	36,000
長和久町内会	24,000
学区内有志募金	153,000
合計	610,915

(令和5年3月31日現在：単位円)

I 令和4年度原南学区募金実績額

令和4年10月1日から始まった原南学区における令和4年度共同募金は、3年連続コロナ禍での実施となりましたが、多くの皆様にご協力いただきありがとうございました。募金額 61万915円

II 募金の使いみち

令和4年度にご協力をいただいた募金は、広島県共同募金会において集約し、令和5年度に福祉団体等に配分され、次のとおり様々な福祉活動に役立てられます。

1、原南学区社協への令和5年度助成金

①福祉のまちづくり総合推進事業費（いきいきサロンやボランティアバンク等）として、全学区社協均等に 15万円

②原南学区社協福祉活動費として募金実績割額 14万5880円

※従って、原南学区における募金額のうち29万5880円（①+②、約48.4%）が原南学区に還元されることとなります。

2、原南学区における募金額のうち残りの31万5035円は、広島県域及び広島市域の福祉活動の支援金や災害支援活動に備えての準備金に充てられます。

◎赤い羽根共同募金は、いきいきサロン、ボランティアバンクの生活支援及び敬老会など原南学区の福祉活動等に必要な経費の財源となるものです。

募金にご協力をいただいた皆様、募金活動にご尽力いただいた関係者の皆様にお礼申し上げます。今年度も共同募金へのご協力、よろしくお願いいたします。

一、健康への心掛け
この年齢になると通院も多くなりましたが気のあった多くの友達にも恵まれ、愚痴を聞いたり聞いて貰ったり、お互いの孫自慢もかかせません。よくしゃべりよく笑う事だと思えます。食べて動いて寝ることは言うまでもなく、急がず、焦らず、よくよせず、のんびりと過ごしたいものです。

二、今までで一番の思い出
学徒動員として十五歳で観音三菱の診療所に配属され原爆にあったあの時の光景は一生忘れることは出来ません。学校は全焼し安浦町に移転し、余儀なく三年間の寮生活を送りました。やがて平和も訪れ子育ても一段落した頃、旧友と再会し涙したことを思い出します。クラス会を兼ね、国内、海外へと旅行もでき、夫に感謝です。今では多くの旧友も亡くなり生存している二人が偶然同じ介護施設で週二・三回お世話になっていきます。

三、生き甲斐は何ですか
家族という宝物です。全員集合は年二・三回ですが、五人の孫も社会人となりそれぞれ活躍していることに喜びを感じ、ひ孫二人の大阪弁に、しびれている今日この頃です。

四、人生の先輩として一言
人生において人々との出会いは大切だと思えます。その恵まれた出会いで、地域の方のお世話になり感謝しつつ幸せに過ごしています。



上第二町内会
住本 セツコ
(九十二歳)

元気なお年寄り

いきいきサロン

下地区

四月はコロナが蔓延して以降、久し振りの食事を楽しみました。同じお弁当でも皆と一緒に食べるお弁当は格別ですね。皆さん笑顔で美味しそうでした。

五月はペタンクで汗を流し、六月は包括支援センターさんによる「高齢者の病気について」の講習会です。健康が一番ですね。

七月はトランプゲーム、八月は休みで、以降もコロナ対策をしつつ講習会やビンゴゲーム、ボーリング大会、茶話会など計画しています。いつでも参加お待ちしております。



西地区

4月、桜の花は散っていました。安川緑道を楽しく話をしながらぶらぶらと散策しました。晴天で緑もとてもきれいで気持ちの良い時間を過ごしました。



5月からはグラウンドゴルフ、ペタンク、包括支援センターの方を講師に迎えての「脳と体の体操」勉強会を実施しました。

今後は、ペタンク、グラウンドゴルフ、たこ焼き大会などを計画しています。

今年度は子ども会の皆さんとオセロやトランプをしたり、例年通り紙粘土を使つての干支づくりも行う予定です。たくさんさんの参加をお待ちしています。

上地区

上地区は、第2第4水曜日「おしゃべりと散歩とポイントをふやそう」と銘打って、太田川土手を歩いていきます。20名ほどの参加者は、各自好きな距離を楽しんでいます。おしゃべりも足も心も弾む楽しい時間となっています。

6月のサロンは、生まれ変わるとしたら何歳がいいか、なぜも含めて一人ずつ話しました。波乱万丈な生い立ちや若かりし頃になりたかった職業、学生時代の淡い気持ちなど、様々な話があり 貴重な楽しいひとときとなりました。9月からも楽しみにして下さい。



中地区

コロナ禍から解放されて、伸び伸びとスタートした四月のサロンは、安佐南区の社協から室内ボーリングの用具を借りてみんなでボーリングの感触を確かめながら初めての試みを楽しみました。

五月は、お馴染みの恒例の「ハーモニカの集い」、「ローレライ」、「お富さん」と岡寄先生の名演奏に続き、大久保先生の「コンドルは飛んでいく」の独奏は迫力満点、若葉かおるの五月の風に、ウツトリ！。閉めは「カープ、カープ」とカープの必勝を願って、みんな大声で合唱して終わりました。

六月は「熱中症」をどう過ごすかと題して、包括支援センターの先生をお招きして行いました。他人事のように思っていた熱中症の怖さを知って、みんな顔を見合わせて納得した貴重な講習会でした。



令和4年度 原南学区社会福祉協議会決算書

【一般会計】

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

収入の部			
科目(内訳)	予算額(A)	決算額(B)	差額(B-A)
1. 前年度繰越金	781,573	781,573	0
2. 学区会費	147,000	148,000	1,000
3. 助成金	520,000	562,100	42,100
学区社協助成金	190,000	232,100	42,100
福祉のまちづくり総合推進事業	150,000	150,000	0
活動拠点整備事業	50,000	50,000	0
ブロック連絡会推進事業	15,000	15,000	0
広報紙発行助成金	60,000	60,000	0
街頭共同募金活動費	5,000	5,000	0
取組活性化事業	50,000	50,000	0
4. 街頭共同募金	50,000	63,515	13,515
5. 活動拠点活性化支援事業	416,000	416,000	0
6. 地域団体連携支援基金 住民の支え合い	250,000	250,000	0
7. 地域団体連携支援基金 子どもの見守り	250,000	250,000	0
8. 雑収入	2,000	49,389	47,389
合計	2,416,573	2,520,577	104,004

支出の部			
科目(内訳)	予算額(A)	決算額(B)	差額(B-A)
1. 総務費	49,000	55,756	6,756
会議運営費	3,000	1,600	△ 1,400
事務所運営費	10,000	14,905	4,905
事務費	30,000	31,251	1,251
通信費	6,000	8,000	2,000
2. 事業費	646,000	493,271	△ 152,729
福祉費	200,000	200,000	0
広報発行費	100,000	92,400	△ 7,600
コミュニティ活動費	21,000	19,500	△ 1,500
敬老会費	200,000	44,603	△ 155,397
街頭共同募金	55,000	72,515	17,515
ボランティア活動費	20,000	13,100	△ 6,900
取組活性化事業費	50,000	51,153	1,153
3. 負担金	88,500	73,000	△ 15,500
区社協会費	73,500	73,000	△ 500
区民まつり	15,000	0	△ 15,000
4. 研修費	15,000	0	△ 15,000
5. 交通費	5,000	3,040	△ 1,960
6. 感染対策費	20,000	1,396	△ 18,604
7. 活動拠点活性化支援事業費	416,000	418,071	2,071
8. 地域団体連携支援基金 住民の支え合い	30,000	28,350	△ 1,650
9. 地域団体連携支援基金 子どもの見守り	250,000	250,000	0
10. 予備費	200,000	5,000	△ 195,000
小計	1,719,500	1,327,884	△ 391,616
次年度繰越金	697,073	1,192,693	495,620
合計	2,416,573	2,520,577	104,004

令和5年度 原南学区社会福祉協議会名簿

【役員・会計監査】

会長	金剛丸 襄	社会福祉協議会
副会長	沖輝夫	中町内会
〃	辻茂樹	西町内会
〃	中野令子	民生・児童委員協議会
事務局長	中井孝	社会福祉協議会/自主防災連合会
会計	長本峯子	社会福祉協議会
監査	大畠昌巳	西町内会
〃	佐々木仙平	中通り自治会

【理事】(役員重複者は除く)

各町内会 自治会長	山根直道	上町内会
	村重正幸	上第二町内会/公衛協/防犯組合
	上新治	長和久町内会
	城仙哲宣	中通り自治会/青少協
関係団体代表	常井幸恵	子ども会連合会
	正木美千子	女性会
	尾崎公幸	体育協会
	中前和彦	福寿会連合会
	丸山幸一郎	原南小学校PTA

【協議員】(役員・理事・会計監査重複者は除く)

各町内会 自治会長	原田正樹	上町内会
	立川元英	上第二町内会
	宮田正弘	中町内会
	有本征巳	長和久町内会
各種団体代表	長神守	原南交通少年団
	棟形美和子	母子会
	鷹廣純	保護司会
	花野律子	更生保護女性会
	川本昭	原南集会所運営委員会
学識経験者	濱本正志	祇園幼稚園
	小村瑞与	原南小学校
	榎木勉	祇園東中学校

専門委員会名簿(構成委員は除く)

【高齢者地域支え合い委員会】

委員長	沖輝夫	中町内会
副委員長	中野令子	民生・児童委員協議会
〃	正木美千子	女性会

【いきいきサロン委員会】

委員長	辻茂樹	西町内会
副委員長	沖輝夫	中町内会

【ボランティア委員会】

委員長	金剛丸 襄	社会福祉協議会
副委員長	中前和彦	福寿会連合会
〃	中野令子	民生・児童委員協議会

【広報委員会】

委員長	鷹廣 純	原南小学校PTA
副委員長	中井 孝	社会福祉協議会/自主防災連合会